

単元名	みらいをつくるものづくり		学年	5年生
内容	A_ものづくり	(ア) 新商品の企画提案型	総時間数	35
目標	「ものづくり」に必要なことや大切にしていることを考えるために必要な知識及び技能を身に付ける。 商品をつくるために必要な情報を収集・整理・分析しながら、ニーズに合った商品づくりを考え、提案することができる。			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	・地域で働く人の話を聞いて、地域の課題や商品開発、消費者のニーズについて知る。 ・地域で働く人の話を聞いたり、実際に画像を見たりして、思ったことや感じたことを共有する。			・地域の方 ・自治会の方 ・おやじの会の方 ・授業パートナー
デザイン	・地域の方に話を聞き、商品化するための流れや工夫について知る。 ・地域の方に話を聞き、「ものづくり」にはデザインや工作、機械やITなど、様々な分野があることを知る。 ・コンセプトに合った商品として、自分たちならどのような商品が作れるのかを考える。 ・どのような商品になるのか、デザインや値段を考え、自分たちが考えた商品のプレゼンテーションをつくる。			・地域の方 ・自治会の方 ・おやじの会の方 ・授業パートナー
クリエイション	・プレゼンテーションにしてまとめ、分かりやすく伝えるために必要な内容・方法に関する知識・技能を身に付ける。 ・地域の方との協議やグループ間での協議を通して得た情報を基に、試行錯誤してプレゼンテーションをまとめたり、提案方法を工夫して発信したりする。 ・プレゼンテーションへのフィードバックを受け止めて取り組みを振り返る。			・地域の方 ・自治会の方 ・おやじの会の方 ・授業パートナー
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本				